

令和6年度 鶴舞小学校の取り組み

12月には、本校の取り組みに関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者アンケート・児童アンケートを参考に、一年間の取り組みを振り返りました。来年度の取り組みに生かしてまいりたいと思います。

令和7年2月

名古屋市立鶴舞小学校長 安藤 嘉浩

学校教育目標

進んで学習に取り組む子

仲よく協力できる子

じょうぶな体をつくる子

年度目標<知>

****学校努力点****
自学力を高めよう!

【強み】

- ・ 学習意欲が高い。
- ・ 学習方法を理解している。

【ねがい】

- ・ 自分の得意なこと、苦手なことを自覚し、自己理解を深めてほしい。
- ・ 自分に合った学習方法で学ぶことができるようになってほしい。

【具体的な手立て】

- 「計画→個別学習→振り返り」の学習サイクルを回す。
- 授業の中で、特に「振り返り」を意識的に取り組む。
 - ・ 自分の得意または苦手な内容・学習方法について、理解を深めることができるようにする。
 - ・ 次の自分の学習に生かす見通しをもつことができるようにする。

「知」つるまタイム(朝の時間)

漢字の学習を中心に取り組む。
月曜日・・・1～4年生
水曜日・・・3～6年生
木曜日・・・1、2、5、6年生



年度目標<徳>

だれとでも
和気あいあい

【強み】

- ・ 誰にでも親しみをもって話し掛ける。
- ・ 学年を越えた異学年のつながりが強い。

【ねがい】

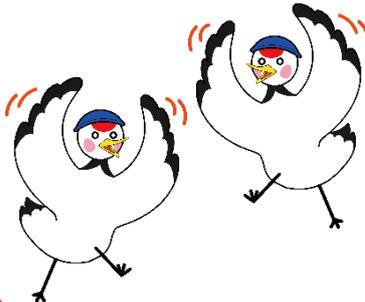
- ・ 縦割りの時間だけでなく、普段から遊んだり関わったりしてほしい。
- ・ 自ら考え、より良い学校生活へと工夫できる力を身に付けてほしい。

【具体的な手立て】

- 縦割り活動の充実。
- 準備や運営を児童主体で行い、一人一人が主役となって活動できるようにする。
- 様々な学年と関わり合えるよう、いろいろな学年・学級の組み合わせで遊ぶ機会を設けたり、代表委員会がイベントを企画・運営したりしていく。

「徳」つるまタイム(火曜日の1限)

月に1回程度行う。必要に応じて、朝の時間を活用する。



年度目標<体>

見つめよう
心と体

【強み】

- ・ 運動能力が全市平均以上。
- ・ 給食をよく食べる。

【ねがい】

- ・ 集中力をつけてほしい。
- ・ 体を動かす楽しみを知ってほしい。
- ・ 自分の体について知ってほしい。

【具体的な手立て】

- 朝の会や帰りの会などで黙想を取り入れ、何も考えずに心を落ち着かせる場面をつくる。
 - ・ 黙想を取り入れることで、運動や日常生活での集中力を高める。
- 朝の時間を活用して、ボール運動やリズム運動、なわとび運動などを取り入れ、集中して運動に取り組むようにする。

黙想

朝の会や帰りの会などで、心を落ち着かせる場面をつくる。

「体」つるまタイム(朝の時間)

学級の実態に応じて、様々な運動に取り組む。
月曜日・・・5、6年生
水曜日・・・1、2年生
木曜日・・・3、4年生
※ さくら組、すみれ組の児童は、交流学級で参加する。

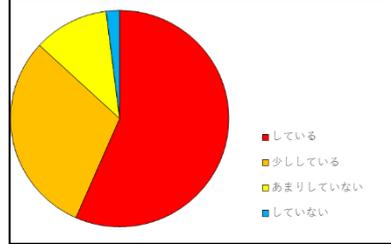


【自学力を高めよう！】 知学校努力点

児童アンケート

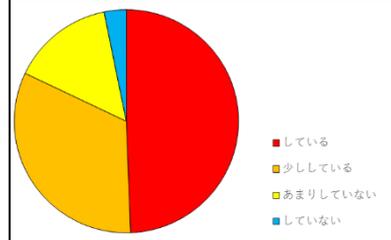
自分に合った学び方を見つけて、進んで学習に取り組んでいますか。

	している	少ししている	あまりしていない	していない
高学年	37	26	7	1
中学年	49	22	8	0
低学年	56	28	13	4
合計	142	76	28	5
割合 (%)	56.6	30.3	11.2	2.0



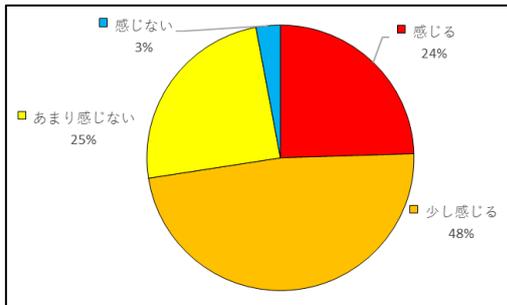
振り返りの場面で、めあての達成度や自分の気持ちなどについて振り返り、次の学習に活かしていますか。

	している	少ししている	あまりしていない	していない
高学年	31	28	10	2
中学年	39	27	10	3
低学年	54	27	17	3
合計	124	82	37	8
割合 (%)	49.4	32.7	14.7	3.2

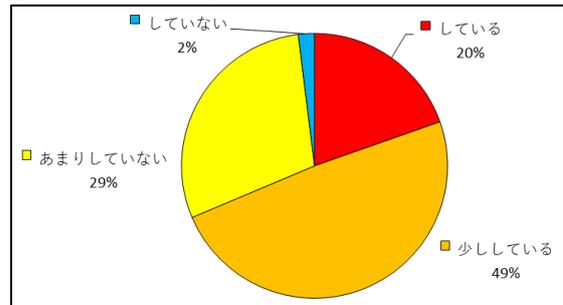


保護者アンケート

お子様は、自分に合った学び方を見つけて、進んで学習に取り組んでいると感じますか。



お子様は、学習したことについて、めあての達成度や自分の気持ちなどについて振り返り、次の学習に活かしていますか。



児童の意見には、「振り返り」「学びのつながり」に関わる内容が多く見られ、「計画→個別学習→振り返り」という学習サイクルが浸透してきたことが分かりました。また、自分で考えて取り組むことのおよび大切さを感じたり、頑張った自分自身の成長を実感したりしている様子も見られます。今後は、進んで学習する上で、「計画→個別学習→振り返り」という学習サイクルを回すことに価値があることを児童一人一人が自覚できるよう、発達段階に応じた働き掛けを工夫していきたいと考えています。

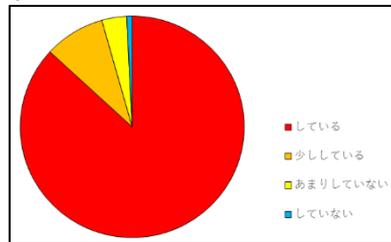
保護者の皆様からの意見には、「学ぶ意欲」「計画・振り返り」に関わる内容が多く見られました。学校では、今後も、児童が学びたいと思えるきっかけを作るとともに、できたことや頑張ったことを認めたり褒めたりすることで自信をもたせ、毎日少しずつでも学び続けられるように寄り添っていきたくと考えています。

【だれとでも和気あいあい】 徳

児童アンケート

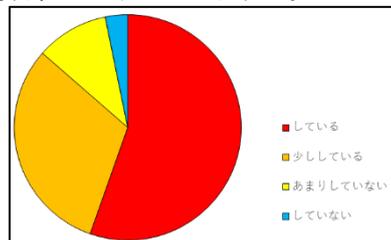
たてわり活動で、ペアやグループで仲良く過ごしていますか。

	している	少ししている	あまりしていない	していない
高学年	59	7	5	0
中学年	67	9	3	0
低学年	92	6	1	2
合計	218	22	9	2
割合 (%)	86.9	8.8	3.6	0.8



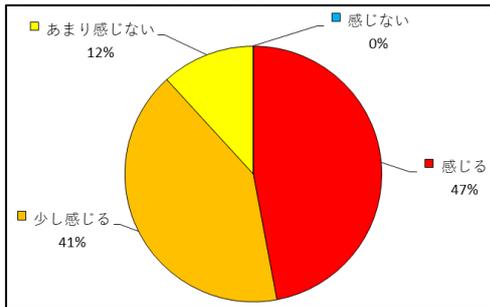
たてわり活動で、みんなが楽しめるように声をかけ合ったり、力を合わせたりしていますか。

	している	少ししている	あまりしていない	していない
高学年	49	16	5	1
中学年	45	21	9	4
低学年	45	41	12	3
合計	139	78	26	8
割合 (%)	55.4	31.1	10.4	3.2

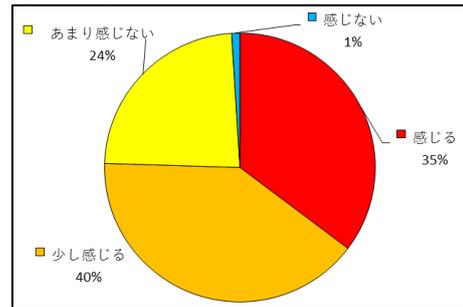


保護者アンケート

お子様は、縦割り活動で、異学年の友達と仲良く活動していると感じますか。



お子様は、異学年の友達と自分から関わろうとしていますか。



児童の意見には、「仲良し」「楽しい」に関する内容が多く見られ、異学年交流のよさを感じていることが分かりました。一方で、自分から話し掛けるのが恥ずかしい、ペアの子以外とうまく関われないなどの記述もあり、多様な他者との関わり方については課題であると考えています。

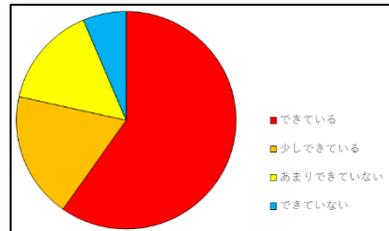
保護者の皆様からの意見には、「思いやり」「尊敬や配慮」「未来の自分像」などに関する内容が多く見られました。学校では、今後の取り組みの中で、多様な他者と関わり合うことのよさや大切さを伝えるとともに、相手に敬意をもって接したり、互いに優しい話し方をしたりするなど、児童がよりよい関わり方を学ぶことができるようにしていきたいと考えています。

【見つめよう心と体】 体

児童アンケート

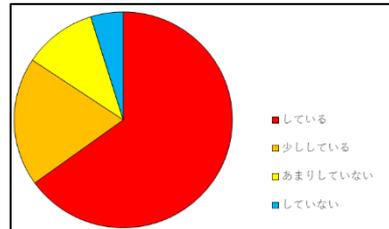
「黙想」をして、気持ちを切り替えることができますか。

	できている	少しできている	あまりできていない	できていない
高学年	29	15	19	8
中学年	51	16	9	3
低学年	70	16	10	5
合計	150	47	38	16
割合 (%)	59.8	18.7	15.1	6.4



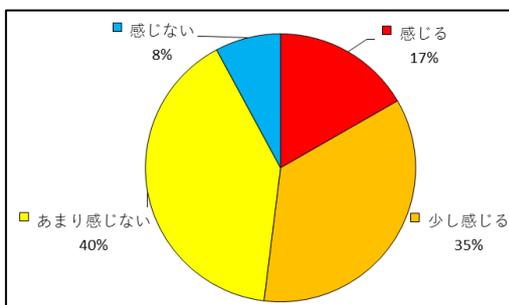
体育の時間や休み時間に、様々な運動に取り組んだり、運動の仕方を工夫したりして、体を動かすことを楽しんでいきますか。

	している	少ししている	あまりしていない	していない
高学年	39	16	7	8
中学年	48	18	10	3
低学年	75	14	10	1
合計	162	48	27	12
割合 (%)	65.1	19.3	10.8	4.8

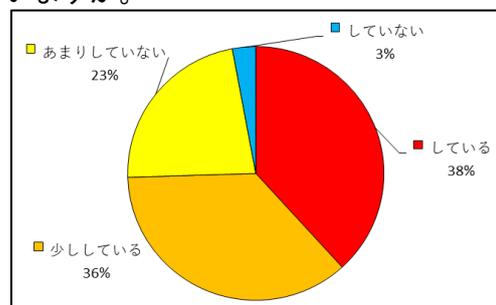


保護者アンケート

お子様は、「黙想」によって気持ちを切り替えることができますと感じますか。



お子様は、家庭や地域でも、意欲的に外で遊んだり運動したりするなど、体を動かすことを楽しんでいきますか。



黙想に関して、児童の意見には、「心が落ち着く」「集中力が上がる」など、黙想することのよさや大切さに気付いている記述が多く見られました。一方で、「気持ちを切り替えること」「自分の心と向き合うこと」に難しさを感じている児童への支援が課題であると考えています。

体を動かすことに関して、児童の意見には、「気持ちがいい」「楽しい」「できるようになった」など、運動することのよさや大切さに気付いている記述が多く見られました。一方で、「体育が苦手」「休み時間は教室にいる」など、運動が苦手な児童への支援が課題であると考えています。

保護者の皆様からの意見には、「感情のコントロール」「運動機会の充実」などに関する内容が多く見られました。学校では、今後の取り組みの中で、心の整え方を伝えたり、進んで体を動かしたくなるような活動を取り入れたりして、児童が心身ともにのびのびと成長できるようにしていきたいと考えています。

学校の取り組み全体についての感想・ご意見（保護者アンケートより）

<p>年度目標やその取り組みについて（抜粋）</p> <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 自主的に学ぶという点は大人になった時にとっても役立つと思いますので継続いただければありがたいです。・ 主体的に学ぶ力を伸ばしていこうという取り組みは素晴らしいです。私自身、何のために、誰のために勉強しているのか何も考えず(考える機会もなかった)に過ごしてきてしまったので、勉強はやらされているとしか感じませんでした。それを理解して勉強するのと理解せず勉強するのでは全く姿勢が変わってくると思うので、素晴らしい取り組みをしてくださってありがとうございます。 <p>【徳】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 子ども会のドッジボールに参加して感じましたが、上の学年の子が1年生にもボールを取らせてあげるなど、気を配ってくれていました。縦割り学習の賜物だと思いました。・ 縦割り活動はすごく良いと思う。ずっと続けてほしい。 <p>【体】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 黙想について子ども本人から話を聞いたことはないが、なかなか親が指導したり機会を与えたりすることはないため、とてもよい取り組みだと思います。・ 運動が苦手なのでうまく出来ない事が恥ずかしいと感じてしまい、なかなか運動できずにいる。苦手意識を感じさせないような取り組みがあれば良いと思う。 <p>【年度目標全体について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学校が楽しいようで、学校生活やお友達の話をつれづれ話してくれるようになりました。ありがとうございます。・ 自学の時間、縦割り活動、朝の運動など、どれも最近、子どもが家庭で楽しそうに話題にしており、最近のポジティブな姿勢につながっているような気がします。ぜひ継続していただきたいです。・ 毎日子どもにとってたくさんの気付きや学びがあり、意欲的に通ってくれているので先生方や学校の取り組みに対して感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

<p>学校の様々な取り組み（年度目標に関わる取り組み以外）について（抜粋）</p> <p>【授業参観・学校開放・校外学習等】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 授業参観は音楽や体育を見てみたい。 <p>【登下校・生活指導について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 子どもたちの通学時の安全を守る体制が少し弱いと感じる。車道の近くを歩くこともあるなど。・ 学校の様子はなかなか詳細まで分かりませんが、毎日楽しそうに通っています。ありがとうございます。 <p>【学校行事について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 運動会、遠足、授業参観等の学校行事後に、アンケートを取り事後に活かして欲しい。・ 学芸会や作品展、音楽会などの芸術系のイベントがあると嬉しい。・ 鶴舞フェスティバルは保護者参観無しで良い。運動会は11月が良い。・ 運動会、各学年のリレーがなく残念。走ることが苦手な子も、早い選手を見ることを楽しみにしているし、運動が得意な子が力を発揮出来る場があっても良いと思う。・ 学校教育においてもタブレットが導入され、家庭でもモバイルの使用を多く聞く。子ども達の視力や睡眠時間が心配。また、外遊びの時間が減り、体力の低下が懸念されるなか、学校の運動会でもコロナ以降種目が減り、さらに選抜リレーもなくなった。祖父母世代の地域の方々からもリレーや騎馬戦がなくなるのはさみしいと聞いた。活気のある学校に戻ってほしい。・ 作品展といいながらただ絵が飾ってあるだけでいつもと変わらない。もう少し時間をかけてもいいので「作品」を作らせて欲しい。 <p>【長期休業中の課題について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 夏休み、冬休みの宿題の内容、量を考え直していただきたい。塾などに通い、他の勉強をしている子が多い中、宿題の量が他校に比べて多く、適切でないと思う。・ 夏休み等の自由提出課題について。提出後のフォローが弱い様に感じます。入選しなくとも、その後そのコンペがどうなったのか、展覧会はあるか、次はどの様に取り組むとよいか、等の指導があった方が取り組む意義を感じられるし、社会の物事の進み方を学べると思う。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学校に楽しく通っている、子どもが成長する上でそれが基盤にあり大事なことだと思う。学校運営に関わる全ての方に感謝している。・ 周りの子よりも不器用な所があり、自信をなくしがちな子どもだが、その他の得意な点を先生が気付いて、褒めてくださっている。落ち込むこともあるが、得意なことで先生に褒められた！と喜んで帰ってくることも多い。劣等感だけでなく、前向きな気持ちも育てているようでありがたい。・ 植物を育てる取り組みはいろいろな気付きを得られるため、高学年になっても続けてほしい。・ 水泳学習にメガロスを採用していることは、高く評価している。プールの環境も、講師も質が高く、良いことばかりと感じている。・ 机上の学習だけでなく様々な経験を得てほしいので、校外学習がもっと増えるとありがたい。
--

保護者の皆様からいただいた様々なご意見も参考にしながら、今の子どもたちにとって学校ができることは何かを考え、取り組んでまいります。今後も、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。